

平成 19 年度日本素材物性学会研究会 ご案内

研究テーマ：先端的分析手法とその応用研究

日 時：平成 20 年 3 月 14 日(金) 14:00～

場 所：秋田大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 2階 大セミナー室

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1 秋田大学内

主 催：日本素材物性学会

参加費：無料(自由にご参加ください)

概 要 この研究会では、先端的分析手法を駆使して研究を推進する先生方をお招きし、ご講演いただくことにしました。地元からは、大気環境中の汚染物質の分析等でご活躍の秋田県健康環境センターの齊藤先生にお願いをしました。また、県外からは、金属不動態皮膜の研究にエリプソメトリーやラマン分光などの分析手法を取り入れ腐食科学の新分野を開拓している北海道大学の塚先生と、大型放射光施設での X線吸収分光と物質の構造解析で著名な立命館大学の渡辺先生をお招きしました。先端的分析手法の原理について理解するだけではなく、研究への応用例を具体的に知る絶好の機会になると期待されます。

記

プログラム

14:00～14:10 開会挨拶 日本素材物性学会 会長 濱田 文男

1 14:10～15:00 「樹氷とその周辺大気粒子の無機組成」
秋田県健康環境センター 環境部 上席研究員 齊藤 勝美

15:00～15:10 休 憩

2 15:10～16:00 「金属の不動態皮膜の理論と実験結果」
北海道大学大学院工学研究科材料科学専攻 教授 塚 俊明

3 16:00～16:50 「大型放射光施設での X線吸収分光実験と物質構造解析への応用」
立命館大学 総合理工学研究機構 SR センター 客員教授 渡辺 巖

16:50～17:00 まとめ

懇 親 会

日時：研究会当日 17:30～

会場：秋田大学会館 2階和室

会費：1,000 円(当日会場で承ります)

連 絡 先

日本素材物性学会事務局 担当：佐藤英之

TEL/FAX：018-889-2439

E-mail：s_bussei@ipc.akita-u.ac.jp

※懇親会への参加希望者は、事前に名前・所属を上記事務局宛ご連絡ください。当日直接参加も可